

血栓回収の治療・手術のおはなし

2024年9月から赴任しました針生です。近年の脳神経外科疾患のトピックスと当科の現状についてご紹介いたします。

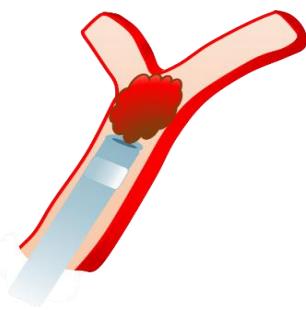
脳卒中治療ガイドライン改訂2023の冒頭に「2000年代半ば以降、t-PA静注療法、機械的血栓回収療法、脳動脈瘤に対する血管内治療などの治療手段が矢継ぎ早に開発され…」と記されているとおり、脳神経外科においても日進月歩で治療法の改善がみられています。t-PA療法は発症4時間30分以内の超急性期脳梗塞の患者さんに投与して血管を詰まらせている血栓を溶かす薬物治療であり、機械的血栓回収療法は同様に急性期脳梗塞にて脳の血管が閉塞している場合にそれを開通させるカテーテル手術治療になります。血管の再開通が早ければ早いほど神経症状の改善や後遺症の軽減が得られる可能性が大きくなります。手足や顔面の麻痺が出現するなどした場合にはためらわずに救急要請してできるだけ早急に病院を受診するなど、早期診断早期治療につながる事が重要です。

脳動脈瘤に対する血管内カテーテル治療は、頭部にメスを入れることなく血管の中に挿入したカテーテルを用いて瘤の破裂を防ぐ手術方法です。血管の一部がコブ状に膨隆した脳動脈瘤はときに破裂してくも膜下出血を起こします。くも膜下出血は現代の医療においても致死率30～40%とされており、脳深部の瘤で到達が難しい、全身合併症のために麻酔が困難、などの理由でこれまで開頭手術がためられていた状況でも、カテーテルを用いて瘤内部にコイルと呼ばれる金属を詰めることで瘤の破裂を予防できる場合もあります。

実際にこれらの治療や手術を昨年秋から当院でも開始し、1人でも多くの患者さんの未来につながるよう努力を重ねておりました。ただし、ダメージを負った脳をなおす治療ではなく、血管を開通させたり破裂を防いだりする治療であるため、すでに負ってしまった神経症状をなくすことはできず後遺症を抱えることが多いことも事実です。リハビリテーションや在宅あるいは施設介護へと連携してつなぐことも重要ですので、総合患者支援センターとも日々協力して地域の皆様のいざというときに貢献できるよう尽力して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

◀ 機械的血栓回収療法 ▶

脳血管を閉塞させている血栓(血の塊)を太いカテーテルを用いて吸引除去することで血流を再開させます。



◀ 瘤内コイル塞栓術 ▶

脳動脈瘤内に細いカテーテルを挿入して瘤内部にコイル(軟らかい金属の糸)を充填して破裂を予防します。



◆ 気仙沼市立病院

〒988-0181 宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢8番地2
TEL:0226-22-7100(病院代表)

◆ 総合患者支援センター

TEL:0226-22-7178 / FAX:0226-24-2328



TAKE FREE

ご自由にお持ちください

気仙沼市観光キャラクター
「海の子ホヤぼーや」

耳鼻咽喉科

睡眠時無呼吸症候群の
精密検査ができるようになりました！

～患者様へ～

睡眠時無呼吸症候群は放っておくと高血圧や心臓循環障害、脳循環障害などに陥るとされています。しかし、治療方法が確立されていますので適切に検査・治療を行えば決して怖い病気ではありません。お気軽に当院にご相談ください。

～かかりつけの先生方へ～

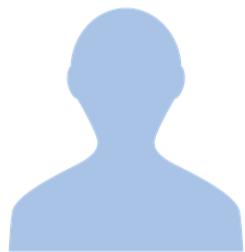
このたび当院では終夜睡眠ポリグラフ検査(PSG検査)を導入いたしました。これまで当該検査については、一関市、登米市等の専門医療機関をご紹介していましたが、気仙沼地域は高齢の方や遠方への通院が困難な方が多いため、地域医療の充実を図る観点から、当院で検査を完結できる体制を整えるに至りました。つきましては、睡眠時無呼吸症候群の精密検査が必要な患者様がいらっしゃいましたら、是非当院総合患者支援センターを通してご紹介いただければ幸いです。

- 患者様の待ち時間短縮のため、かかりつけの先生からのFAXによる事前予約を推奨しています。
- 新患の受付は、午前8時30分から10時までとなっております。
診療科によっては新患受付のない曜日や必ず予約が必要な場合もございますので、外来診療予定表や電話等で事前にご確認ください。
- 事前予約がないと診察までに時間がかかる場合がございます。また、緊急手術などで突然休診となることもございます。ご不便をおかけしますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

気仙沼市立病院 理念・基本方針

- 1 理念
患者さん第一の医療を行います
- 2 基本方針
 - (1) 患者さんの権利を守り、信頼される医療を目指します
 - (2) 新しい医療を取り入れ、安全・安心で質の高い医療を提供します
 - (3) 地域包括ケアシステムの構築を推進し、市民の皆様とともに地域医療を守っていきます
 - (4) 健全な病院運営に努めます

内科・消化器内科



草野 啓介 Kusano Keisuke
 ■職名 医長
 ■専門 消化器・内視鏡診療
 ■前任 東北大学病院
 ■一言 安心・安全な内視鏡診療を提供いたします。

内科・消化器内科



石田 尚起 Ishida Naoki
 ■職名 副医長
 ■専門 消化器内科専攻医
 ■前任 仙台医療センター
 ■一言 今年前半は総合診療科で、後半は消化器内科でお世話になります。よろしくお願いいたします。

呼吸器内科



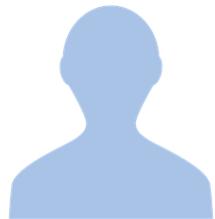
鈴木 聖矢 Suzuki Seiya
 ■職名 医員
 ■専門 なし
 ■前任 大崎市民病院
 ■一言 気仙沼市民の皆様の健康に貢献できるように努めていきます。

呼吸器内科



庄子 諒 Shoji Ryo
 ■職名 医員
 ■専門 なし
 ■前任 気仙沼市立病院(研修医)
 ■一言 精一杯頑張ります。

外科



福島 啓介 Fukushima Keisuke
 ■職名 科長
 ■専門 外科一般
 ■前任 大崎市民病院
 ■一言 13年ぶりに戻ってまいりました。気仙沼地域の医療に貢献できるように精進いたします。

外科



茂住 武尊 Mozumi Takeru
 ■職名 医長
 ■専門 食道・消化器一般
 ■前任 東北大学病院
 ■一言 地域に貢献できるように頑張ります。

外科



宇根 範和 Une Norikazu
 ■職名 診療応援医師
 ■専門 消化器外科(肝胆膵)
 ■前任 東北大学病院
 ■一言 気仙沼地域の医療に貢献できるように頑張ります。

整形外科



高橋 秀介 Takahashi Syusuke
 ■職名 医長
 ■専門 外科(足部)
 ■前任 仙台赤十字病院
 ■一言 気仙沼の医療に貢献できるように頑張ります。

整形外科



須納瀬 博基 Sunose Hiroki
 ■職名 医員
 ■専門 なし
 ■前任 大崎市民病院
 ■一言 残り半年間ですが、精一杯頑張ります。

整形外科



菅原 薫 Sugawara Kaoru
 ■職名 医員
 ■専門 なし
 ■前任 みやぎ県南中核病院(研修医)
 ■一言 一から整形を学んでいきます。皆様よろしくお願いいたします。

総合診療科



佐藤 匠 Sato Syou
 ■職名 副医長
 ■専門 総合診療・家庭医療
 ■前任 南砺市民病院(富山県)
 ■一言 質の高い地域医療の実践を目指します。

総合診療科



岡本 大祐 Okamoto Daisuke
 ■職名 診療応援医師
 ■専門 消化器内科
 ■前任 東北大学病院
 ■一言 地域の医療に貢献できるように頑張ります。

総合患者支援センターから皆様へお知らせ

レスパイト入院の受入を開始しています!

レスパイト入院とは?

レスパイトとは「休息」「息抜き」を意味します。
 自宅療養されている方の介護者の諸事情により、在宅での療養継続が一時的に困難となった場合、介護者を支援する目的で短期間の入院をお受けしています。

誰でも利用できる?

自宅で療養している方で、急性期治療を必要としない身体状態の安定している方を対象とします。

入院期間は?

- 原則14日以内です。
- 入院病棟は原則として地域包括ケア病棟になります。
- 入院日は平日(月曜日～金曜日)となります。

申込みの流れは?

- 当院がかりつけの患者さん
 外来診察の際に主治医・看護師にご相談ください。
- 他の医療機関がかりつけの患者さん
 1. かりつけ医から当院へ診療予約申込書、診療情報提供書(紹介状)を用意していただき、FAXにて総合患者支援センター(FAX:0226-24-2328)にお送りください。
 2. 診察日(予約制)を調整し、診療予約票を返信いたします。
 3. レスパイト希望日の7日前までに受診し、受け入れの可否について判断いたします。
 4. 受け入れ可能と判断された場合、看護師よりご家族へ入院日時や個室の希望などの確認をいたします。
 5. 入院予定日当日に来院いただき入院となります。

詳しくは
 当院HPへ

